

2020年3月13日
Peach Aviation 株式会社

代表取締役 CEO 交代のお知らせ

- ・ 2011年2月の創業から代表取締役 CEO を務めた井上 慎一が3月末で退任し
全日本空輸株式会社代表取締役専務執行役員に就任予定
- ・ 後任には、4月1日付で取締役副社長の森 健明が昇格

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach)では、代表取締役 CEO の井上 慎一が、3月31日をもって退任することとなりました。また、後任には4月1日付で取締役副社長の森 健明が昇格することを内定しました*1。

Peach は、創業からわずか1年後の2012年3月1日、日本初のLCCとして、3機の航空機で国内線2路線に就航し、直後の5月には国際線にも進出しました。「空飛ぶ電車」というコンセプトとともにLCCの価値を広く社会に伝え、需要の掘り起こしを図り、国内線ならびに国際線事業を展開してまいりました。就航から8年となる2020年3月1日現在、33機の航空機で国内線21路線、国際線18路線に就航し、1日あたり、約20,000人のお客様にご利用いただいています*2。

Peach の創業当初から代表取締役 CEO を務めてきた井上は、退任に際し「日本では、成功するはずがないと言われていたLCCですが、就航から8年で3,500万人ものお客様にご利用いただき、今や日本でもLCCが一般的な交通手段として根付きつつあります。この8年間はチャレンジの連続でしたが、ここまで成長できたのは、就航当初からPeachを応援してくださっているお客様、関係者の皆様、そして情熱と覚悟をもってPeachに集まってくれた社員のお陰です。本当にありがとうございました」と述べています。

なお、井上は4月1日から、全日本空輸株式会社代表取締役専務執行役員に就任する予定です。

Peach は、今後も安全運航を基盤に、企業としてさらなる成長を図り「アジアのかけ橋」を目指してまいります。

*1: 3月26日に開催の取締役会において正式に決定される予定です。

*2: 3月1日現在。なお、新型コロナウイルスの影響で運休となっている路線を含みます。

以上

ご参考

事業概況 (2020年3月1日現在)

会社名	Peach Aviation 株式会社
代表者	代表取締役 CEO 井上 慎一
社員数	1,654名(派遣社員・出向者を除く)
路線数	国内線 21 路線、国際線 18 路線 合計 39 路線
就航都市	国内 14 都市、海外 6 都市
機材数・使用機材	33 機 エアバス A320-200 型機
年間輸送旅客数	約 815 万人※
	※ 2018 年度の Peach・バニラエアの合算実績(Peach 551.7 万人 バニラエア約 263.5 万人)。 Peach は 2019 年 11 月 1 日にバニラエアと統合しました。
沿革	別紙参照
決算概要	別紙参照
機材受領年月	別紙参照

<沿革>

2011年

2月10日	A&F Aviation 株式会社として設立
3月31日	株式会社産業革新機構(INCJ)が事業参加
5月24日	新ブランド「Peach」発表、社名および本店所在地を変更
7月7日	国土交通省航空局より航空運送事業の許可取得
11月4日	フランス・トゥールーズにてエアバス社より初号機を受領
11月10日	関西空港に初号機が到着
11月30日	ANA、First Eastern、INCJによる増資を実施
12月15日	国内線2路線の運賃を発表
12月27日	航空券の販売を開始

2012年

3月1日	大阪(関西)－札幌(新千歳)、福岡線就航
3月25日	大阪(関西)－長崎線就航
4月1日	大阪(関西)－鹿児島線就航
5月8日	大阪(関西)－ソウル(仁川)線就航 ※Peach初の国際線
7月1日	大阪(関西)－香港線就航
10月16日	大阪(関西)－台北(桃園)線就航
10月18日	大阪(関西)－沖縄(那覇)線就航
11月29日	累計旅客数100万人に到達

2013年

3月1日	累計旅客数150万人に到達
4月12日	大阪(関西)－仙台線就航
5月7日	累計旅客数200万人に到達
6月14日	大阪(関西)－石垣線就航
9月13日	沖縄(那覇)－石垣線、大阪(関西)－釜山線就航
9月17日	累計旅客数300万人に到達
9月20日	沖縄(那覇)－台北(桃園)線就航
10月27日	大阪(関西)－東京(成田)線就航

2014年

1月18日	大阪(関西)－高雄線就航
2月1日	大阪(関西)－松山線就航
4月28日	累計旅客数 500 万人に到達
7月19日	沖縄(那覇)－福岡線就航
	那覇空港拠点化
8月14日	累計旅客数 600 万人に到達
11月24日	累計旅客数 700 万人に到達

2015年

2月21日	沖縄(那覇)－香港線就航
3月29日	東京(成田)－札幌(新千歳)、福岡線就航
8月6日	累計旅客数 1,000 万人に到達
8月8日	東京(羽田)－台北(桃園)線就航 ※本邦LCC初の羽田空港発着路線
8月28日	大阪(関西)－宮崎線就航
9月4日	沖縄(那覇)－ソウル(仁川)線就航
10月22日	保有機すべての連続式耐空証明を日本の航空会社として最速で取得
11月18日	フューチャー・トラベル・エクスペリエンス・アジア EXPO 2015 において「北東アジア地域 最優秀 LCC 賞」を受賞
11月24日	CAPA「2015年 アジア太平洋地域 LCC オブ・ザ・イヤー」を受賞

2016年

2月6日	東京(羽田)－ソウル(仁川)線就航
2月20日	東京(成田)－沖縄(那覇)線就航
11月1日	大阪(関西)－上海(浦東)線就航
11月2日	東京(羽田)－上海(浦東)線就航

2017年

2月19日	沖縄(那覇)ーバンコク(スワンナプーム)線就航
8月20日	累計旅客数2,000万人に到達
9月24日	仙台ー札幌(新千歳)線就航
	札幌(新千歳)ー福岡、台北(桃園)線就航
	仙台空港拠点化
9月25日	仙台ー台北(桃園)線就航

2018年

3月1日	大阪(関西)ー新潟線就航
4月26日	沖縄(那覇)ー高雄線就航
8月1日	大阪(関西)ー釧路線就航
12月17日	新千歳空港拠点化

2019年

4月17日	LCC初「指定本邦航空運送事業者」の指定を受ける
4月25日	札幌(新千歳)ーソウル(仁川)線就航
6月1日	東京(成田)ー沖縄(那覇)線就航(再開)
6月20日	累計旅客数3,000万人に到達
6月28日	沖縄(那覇)ー香港線就航(再開)
9月1日	東京(成田)ー札幌(新千歳)線就航(再開)
10月1日	東京(成田)ー奄美線就航
10月27日	東京(成田)ー台北(桃園)、高雄線就航
	成田空港拠点化
11月1日	Peach とバニラエア統合完了
11月25日	福岡ー台北(桃園)線就航
	福岡空港拠点化
12月26日	大阪(関西)ー奄美線、東京(成田)ー石垣線就航

2020年

3月29日	東京(成田)ー長崎、鹿児島線就航予定
-------	--------------------

【損益計算書】 2014年3月期～2019年3月期

- ・ 2013年度決算にて、初の単年度黒字化。以降6期連続増収、営業黒字を達成
- ・ 2015年度決算にて、累積損失を一掃

(単位:百万円)

科 目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
営業収入	30,595	37,141	47,939	51,709	54,740	60,409
営業利益	2,007	2,865	6,181	6,302	5,793	4,136
経常利益	1,710	1,596	4,759	5,387	5,677	3,641
当期純利益	1,046	1,068	2,744	4,944	3,728	△193
営業利益率	6.6%	7.7%	12.9%	12.2%	10.6%	6.8%

【機材受領年月】

機番	受領年月
JA801P ^{*1}	2011年11月
JA802P ^{*1}	2011年12月
JA803P ^{*1}	2012年 2月
JA804P	2012年 6月
JA805P	2012年10月
JA806P	2012年11月
JA807P	2013年 1月
JA808P	2013年 4月
JA809P	2013年 6月
JA810P	2013年 8月
JA811P	2013年12月
JA812P	2014年 3月
JA813P	2014年 6月
JA814P	2014年11月
JA815P	2015年 6月
JA816P	2015年 7月
JA817P	2015年11月
JA818P	2016年10月

機番	受領年月
JA819P	2017年 6月
JA820P	2017年12月
JA821P	2018年 7月
JA822P	2018年12月
JA823P	2018年12月
JA824P	2019年 3月
JA825P	2019年 4月
JA827P	2019年 5月
JA828P	2019年 7月
JA04VA ^{*2}	2019年 7月
JA826P	2019年 9月
JA13VA ^{*2}	2019年 9月
JA06VA ^{*2}	2019年11月
JA07VA ^{*2}	2019年11月
JA11VA ^{*2}	2019年12月
JA14VA ^{*2}	2020年 1月
JA09VA ^{*2}	2020年 2月
JA15VA ^{*2}	2020年 2月

*1: 退役済みの機材

*2: パニラエアから移管した機材